

第1回 江府町学校運営協議会

■期 日:令和4年5月2日(月)
■時 間:19:00~20:30
■場 所:江府町役場 2階 多目的室

<会議出席者>

【委員】井上裕吉副会長、井上廉女委員、小椋委員、高津委員、藤原委員、加藤健一委員、
加藤千恵子委員、篠田委員、景山委員(欠席:宮本会長、遠藤委員、船越委員)

【事務局】谷田課長、森田副校長、山本教頭、竹田 CSD

1 開会

景山校長挨拶(委員任期の変更について説明)
委嘱状交付
委員自己紹介
コミュニティ・スクールについて(昨年度活動紹介)竹田 CSD

2 協議

(1) 令和4年度の学校経営方針について

①説明(景山校長)令和4年度 学校経営方針について

②質疑・応答

- 委員 目指す児童生徒像のところで「豊かに想を広げる子」とあるが、想を広げるとはどういう意味か。
- 景山校長 一般的かどうかは分からないが、自分はよく使う表現。決められた枠の中ではなく、そこを超えていく、今までにない柔軟な発想が出来る、という意味で使っている。これからは想定外のこと、特にコロナ禍もそうであるが、今まで経験したことのないことを工夫して対応して生き抜いていけるような子どもに、という意味である。
- 委員 ふるさと魅力発信科の具体的な授業数はどのくらいか。
- 景山校長 年間の授業数は配布資料の通り。
- 委員 中学生議会の案で、実際の取組につながったもの等については、表彰などがあると子ども達のやる気もさらに上がるのではないか。
- 景山校長 表彰については、教育委員会事務局の方で検討されると思う。
学校教育という意味では、自分たちの町がより良いものになる為に考えるという時間を持つという事で良いが、実際に形になっていく、ということについては学校教育だけでは難しい。アイデアが形になっていく、仕組み作りのようなものを今年度は事務局でも行っていく予定では。
- 谷田課長 日野郡公設塾「まなびや縁側」について、今年度からは江府町にも拠点を置く。その中で町の為になることにチャレンジしていこう、という取組をする予定。また、高校生においては中学生議会で提案した案を自分達の実力で実現していこうという活動も予定している。昨年度、ふるさと納税をしていただいた方に対し、返礼品だけではなく、実際に江府町に来ていただいて良い所を体験してもらいたいという案があった。今年度はその案の実現に向けて動いている。
- 委員 縦割り班での活動は、全校遠足、運動会以外に今のところ予定はあるのか。
- 景山校長 全校での活動で決まっているのはその2つ。ブナの森校舎だけであれば、もともと旧小学校は縦割り班をよく使って活動するので、今までと同じように何度か縦割り班活動がある。日野川校舎に関しては今のところ予定はないが、提案があれば可能性はある。案として色別対抗駅伝などの話が出たりもしている。
- 委員 昨年まで小学校では7月と11月に土曜授業があり、7月の土曜授業で十七夜について学ぶ機会があったが、今年度はないのか。
- 景山校長 先生方の働き方改革の点からも、今年度の土曜授業は実施しない。十七夜については3年生がメインで学ぶ事になるが、子ども達が十七夜から離れるわけではない。例えば「主催者として、十七夜を盛り上げる為に相撲大会に参加しよう」と声をかけるなど、子ども達に地域の担い手であることを意識させた上で十七夜へ参加することは出来ると考えている。
- 委員 ふるさと魅力発信科への学校運営協議会の関わりについてはどうか。

景山校長 中身についてはこれから検討の必要があるが、ふるさと魅力発信科には学校運営協議会が参加出来れば理想的だと思うので、是非、学校へ足を運んでいただき一緒に活動したいと思っている。

③承認

副会長 以上の内容についてその他に意見が無ければ、承認とする。

(2) 交通安全立番について

毎月1・15日頃に江府小入口、江尾下町の2ヶ所で学校運営協議会委員が交通安全立番を行う。部会で当番を協議、後日氏名を入力した立番表を配布。

※部会協議(20分程度)

- 学習・行事支援部(高津部長)
- 地域活性化部(小椋部長)
- 健全育成部(加藤健一委員)

(3) 全体協議

学習・行事支援部 裏山整備について、今年度もしたいと思っている。ただ整備するだけでなく、新しい遊具のような物を増やせたら良いと思っているが、子ども達からのリクエストなのかこちらから提案なのか、具体的にはこれから。時期は6月位を予定する。人員は昨年同様PTAと、1~9年生の児童生徒にも声をかけたい。

健全育成部 学校農園活用について、今年度も行いたいと思っているが、作物の種類などは今後また検討する。ながら見守りについて、昨年度からの意見としてのぼりの作成という案が出ているので、進めたい。町の全戸配布が月1回になったので、強化期間のチラシ配布についても時期の検討が必要。イベントへの子どもボランティア参加について、こいのぼりボランティアについては作業が危険な事もあり、日野川校舎のみとするが、それ以外については1~9年生で募集がよいと考える。

地域活性化部 昨年度からの案である荒田川オオサンショウウオ観察について、今年度実施したい。夏休みの土曜か日曜に現地集合、現地解散。保護者同伴で1~6年生を対象予定。候補日は7月30,31日、8月6,7日。日野振興センターの事業の一つに今回の活動が対象になる補助金制度があるようなので、それを活用したいと思っている。

町内の草花観察については、可能であれば実施。教育委員会の方で町内のバスツアーを組むような話があるそうなので、それと合わせて、ということもある。開催は半日程度で、町内の3ヶ所を周るようなプランではどうかと思っているが、具体的な事については次回の部会で協議する。

4 その他

事務局 5月20日にフリー参観日、6月22日に参観日を予定している。案内文書を後日配布するので、是非学校に足を運んでいただきたい。
第2回学校運営協議会は7月頃行う予定。

5 閉会